



【野辺地西—六ヶ所・六戸】6回表、野辺地西無死一、三塁、勝ち越しの三塁打を放った小原(左)。三塁手・赤石=六戸メイプル

野辺西 集中打で逆転

六ヶ所・六戸 継投実らず

▽1回戦(六戸メイプル)

野辺地西

1000
2024
03
310

六ヶ所・六戸

(七回コールド)

(野)村田、成田、菅野、小原

(六)神、藤田、赤石、神山本

▽三塁打 小原、塚根(野) 赤石(六) 二塁打 西

野2(野) 赤石(六)

▽ボーク 村田(野) 捕逸 小原(野)

【評】野辺地西が集中打でコールド勝ち。同点で迎えた六回、小原が右越えに適時三塁打を放つなど4点を勝ち越し。七回も下位打線中心の連打で3点を追加し、突き放した。成田、菅野の投手陣は五回以降、追加点を許さなかった。

六ヶ所・六戸は一時リードしたが、打線がつながりを欠いた。終盤に継投した投手陣が崩れたのが痛かった。

下位打線がけん引
○：野辺地西は六ヶ所・六戸に一時リードを許した。

したが、中盤以降に逆転。同じ地区の連合チームという点で、少し油断があったのかもしれない。と主将の佐々木は打ち明ける。予想外の試合展開に、ナインの気合を入れ直したという。主軸のバットから快音は響かなかったが、下位打線が長打4本と奮起。六回、勝ち越しの2点適時打を放ちチームを勢いつかせた7番小原は一上打線が打てない時は俺たち下位が打つとしてやったりの表情。総合力の勝利を強調した。